

平成 25 年度第 3 回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

日 時：平成 25 年 10 月 19 日（土）午後 6 時から

場 所：福岡県歯科医師会館 1 階第一会議室

参加者：久芳陽一、牧憲司、奥猛志、藤原卓、山崎要一、尾崎正雄、野中和明、橋本敏昭、品川光春、石谷徳人、柏木伸一郎、空田安博、一瀬暢宏、重田浩樹、竹島勇、逢坂亘彦、木舩敏郎、井上浩一郎、行成哲弘、入江英仁、馬場篤子、星野倫範、増田啓次、岩崎智憲、岡暁子、石井香

欠席者：西田郁子（委任状あり）（敬称略）

1. 開会の辞を牧副会長が述べられた。

2. 会長挨拶を久芳会長が述べられた。

3. 報告事項

（1）第 31 回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について、資料 1 を参考に尾崎大会長が述べられた。一般演題（ポスター発表）は 29 演題、専門医・認定医専門医更新用ケースプレゼンテーションは 2 演題、認定歯科衛生士試験ポスター発表は 1 演題、計 32 演題の申し込みがあり、教育講演では「発達障害のある子の理解と対応」と題して酒井 均先生（筑紫女学園大学人間科学部教授）に、特別講演では「小児免疫疾患と口腔」と題して原 寿郎先生（九州大学医学部小児科教授）に御講演をお願いした。シンポジウムでは「実践！筋機能療法」と題して、筋機能訓練の第一人者の大野肅英先生（横浜市 大野矯正クリニック院長）に基調講演「MFT の日本への導入から今後の展開」を、。さらに、治療目的で行う筋機能訓練ばかりでなく、小児の口腔機能育成という面から以下の 3 名のシンポジストの先生に御講演をお願いした。

シンポジスト 1：「今、小児歯科で MFT が必要なわけ」尾崎正雄先生（福岡歯科大学成育小児歯科学分野教授）

シンポジスト 2：「歯科衛生士による MFT の実際」橋本律子先生（横浜市 大野矯正クリニック）

シンポジスト 3：「健康はお口から！笑顔あふれるまちづくりー 歯磨きの仕上げはいつもベロタッチー」吉良直子先生（熊本市中央区役所 保健子ども課）

また、歯科衛生士セミナー（地方会開催・認定歯科衛生士認定更新地方会研修セミナー）は、「子どもの口腔成育と食育支援 ～歯科衛生士の立場から～」と題して北上真由美先生（鹿児島大学歯学部臨床技術部歯科衛生士部門）に御講演をお願いした。

(2) 第32回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備状況について、資料2を参考に牧副会長が述べられた。「夢のある小児歯科を目指して～九州地方会からの発信～」をテーマに、九州歯科大学にて平成26年11月23日に開催する予定である。また、役員会は前日の22日に行う。大会長は牧憲司先生、準備委員長は西田郁子先生。特別講演は居波 徹先生(いなみ矯正歯科)と山口和憲先生(九州歯科大学 教授)にお願いした。九州歯科大学が来年創立100周年を迎えるにあたり6名の先生がたに講演をお願いした。(柏木伸一郎先生(小児歯科柏木医院)、中尾哲之先生(なかお小児歯科)、西本美恵子先生(にしもと小児歯科医院)、毛利元治先生(もうり小児歯科)、有田信一先生(ありた小児矯正歯科)、品川光春先生(しながわ小児歯科医院)) テーブルディスカッションは機能的視点に立った咬合誘導と題して釜 俊熙先生((医) 無窮会 きむら矯正歯科クリニック)と黒江和斗先生(矯正歯科くろえクリニック)にお願いした。衛生士セミナーは絵本を媒体にした歯科診療を実践中の3歯科医院にお願いした。現在順調に準備が行われている。

(3) 専門医指導医推薦について、久芳会長より長崎大学の佐藤恭子先生を推薦することが述べられた。

4. 議長選出について、久芳会長から井上県代表幹事が指名され全員一致で選出された。

5. 審議事項

- 1) 第31回日本小児歯科学会九州地方会総会式次第について久芳会長より資料3を参考に説明がなされ、資料3の通り行うことで承認された。
- 2) 第33回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会について増田大学幹事より平成27年11月上旬から中旬にかけての日曜日に開催予定、大会長は開業医の先生にお願いしている旨説明がなされ、承認された。
- 3) 平成26～27年度役員について、資料4を参考に久芳会長から説明がなされた。会長は牧憲司教授、監事2名は入江英仁先生と久芳陽一先生を役員会で推薦し総会に凶る事、また県代表幹事についてはすでに各県で推薦された先生方と会長とで決めて頂くことで承認を得た。
- 4) 日本小児歯科学会九州地方会広報委員会(案)について資料5を参考に奥副会長から説明がなされ、会員に有益な、かつ経費を節約できるような形のものを作る、また第1回からの地方会抄録集を掲載することで承認を得た。
- 5) 熊本県における小児歯科研修会開催について、資料6を参考に入江監事より平成25年12月8日(日曜日) 9:50～15:30開催予定と
- 6) 説明がなされ、専門医のポイント申請にするかどうか、会を開催運営するにあたっての経費についての要請があり、早々に専門医委員会にポイント申請を行う事、経費は地方会から捻出することで承認を得た。また、藤原先生から平成26年2月11日に熊本にて公開講座を行うと説明が追加された。
- 7) 九州地方会事業及び予算に関する検討委員会について、資料7を参考に担当者、活動内容について牧副会長から説明があった。また馬場幹事から託児所は本部からの援助金で設置できることになったと説明がなされ、木船幹事からこどもの健康週間参加について質問があり、久芳会長から各県で温度差があるので引き続き継続審議となることで承認を得た。

8) その他：30周年記念誌を各大学に50部ずつ保存依頼が尾崎常任幹事から依頼され承認された。井上幹事から平成26年4月に小児歯科講演会の企画をしている旨説明があり地方会からの資金援助の依頼があり承認された。コデンタル委員会から今年度は第7回の認定歯科衛生士申請をされた方の審査を実施中。各地方会大会で、認定審査のためのポスター発表が行われるので是非、参考にして下さいと説明がなされた。

6. 入江監事から今期広報委員会の設立や地方会事業および予算に関する検討委員会の発足など、今後ますます地方会が活性化することを期待すると総評が述べられた。

7. 閉会の辞が奥副会長から述べられ、閉会した。